



## 2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年11月6日

上場会社名 矢作建設工業株式会社 上場取引所 東 名  
 コード番号 1870 URL https://www.yahagi.co.jp/  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 高柳 充広  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 佐口 芳樹 TEL 052-935-2348  
 四半期報告書提出予定日 2020年11月9日 配当支払開始予定日 2020年11月27日

四半期決算補足説明資料作成の有無：有 補足資料を決算短信に添付しております。またIR資料として、別途「当社グループの経営現況について」をTDnetで同日開示しております。  
 四半期決算説明会開催の有無：無 なお、当資料については当社ホームページにも掲載しております。

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第2四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年9月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	46,247	22.3	2,975	30.1	3,058	29.7	2,104	38.2
2020年3月期第2四半期	37,823	△4.1	2,287	△11.7	2,357	△10.9	1,522	△14.5

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 2,550百万円 (80.0%) 2020年3月期第2四半期 1,417百万円 (△19.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	48.49	—
2020年3月期第2四半期	35.08	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	115,185	53,772	46.7
2020年3月期	107,191	52,046	48.6

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 53,766百万円 2020年3月期 52,040百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	16.00	—	18.00	34.00
2021年3月期	—	17.00	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	—	—	17.00	34.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

(注) 2020年3月期年間配当金の内訳 普通配当30円00銭 創立70周年記念配当4円00銭

### 3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	100,000	11.0	7,000	△9.8	7,000	△10.6	4,800	△6.9	110.59

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期2Q	44,607,457株	2020年3月期	44,607,457株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	1,204,844株	2020年3月期	1,204,754株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期2Q	43,402,673株	2020年3月期2Q	43,402,777株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想については、発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、最終の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(追加情報) .....	8
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更) .....	8
(セグメント情報等) .....	9
3. 補足情報 .....	10
受注及び販売の状況(連結) .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う緊急事態宣言の解除後は個人消費など一部に持ち直しの動きがみられたものの、全体としては内需・外需ともに依然厳しい状況が続きま

した。  
建設業界におきましては、公共投資は引き続き堅調に推移したものの、民間設備投資については企業収益の落ち込みから投資意欲が減退したことに加え、雇用・所得環境の悪化により住宅投資が低調に推移したことから、建設投資全体としては、力強さを欠いて推移しました。

このような状況のもと、当第2四半期連結累計期間の経営成績は、売上高が46,247百万円(前年同四半期比22.3%増)、営業利益が2,975百万円(前年同四半期比30.1%増)、経常利益が3,058百万円(前年同四半期比29.7%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益が2,104百万円(前年同四半期比38.2%増)となりました。

売上高の区分につきましては、完成工事高が38,418百万円(前年同四半期比15.0%増)、その内訳は建築工事が26,417百万円(前年同四半期比35.0%増)、土木工事が12,000百万円(前年同四半期比13.4%減)となりました。また、不動産の売買・賃貸事業、建設用資材販売事業、ゴルフ場経営事業等を内訳とする不動産事業等売上高が7,829百万円(前年同四半期比77.8%増)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産の残高は、新型コロナウイルス感染症による不測の事態に備え、安定的な資金運営を実施するため資金調達を行ったことによる現金預金の増加等により、前連結会計年度末に比べ7,993百万円増加の115,185百万円となりました。

負債の残高は、仕入債務と上記の借入金の増加等により、前連結会計年度末に比べ6,267百万円増加の61,412百万円となりました。

純資産の残高は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金の増加等により、前連結会計年度末に比べ1,726百万円増加の53,772百万円となりました。

#### (キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、21,793百万円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により得られた資金は4,050百万円(前年同四半期は2,823百万円の資金の獲得)となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益を計上したことによるものであります。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により使用した資金は0百万円(前年同四半期は1,462百万円の資金の使用)となりました。これは主に固定資産を取得したことによるものであります。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により得られた資金は4,169百万円(前年同四半期は2,739百万円の資金の使用)となりました。これは主に借入金による資金調達を行ったことによるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年5月11日に公表いたしました2021年3月期の連結業績予想につきましては、変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	13,776	21,943
受取手形・完成工事未収入金等	32,518	30,750
電子記録債権	818	356
未成工事支出金	6,085	8,495
販売用不動産	15,624	15,070
商品及び製品	24	14
材料貯蔵品	656	502
その他	1,471	1,878
貸倒引当金	△88	△88
流動資産合計	70,886	78,923
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	15,104	15,115
機械、運搬具及び工具器具備品	3,072	3,114
土地	19,465	19,243
リース資産	84	74
建設仮勘定	—	24
減価償却累計額	△10,018	△10,303
有形固定資産合計	27,707	27,269
無形固定資産	476	504
投資その他の資産		
投資有価証券	4,741	5,275
退職給付に係る資産	222	220
繰延税金資産	1,980	1,808
その他	1,225	1,231
貸倒引当金	△48	△48
投資その他の資産合計	8,121	8,487
固定資産合計	36,305	36,261
資産合計	107,191	115,185

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	8,024	9,990
電子記録債務	3,648	4,900
短期借入金	20,517	26,303
未払法人税等	1,107	824
未成工事受入金	4,904	3,928
完成工事補償引当金	437	443
工事損失引当金	10	5
役員賞与引当金	125	58
その他	1,720	1,279
流動負債合計	40,495	47,733
固定負債		
長期借入金	5,540	4,713
再評価に係る繰延税金負債	221	221
退職給付に係る負債	5,083	5,017
資産除去債務	348	349
その他	3,455	3,375
固定負債合計	14,649	13,678
負債合計	55,145	61,412
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	6,808	6,808
資本剰余金	7,244	7,244
利益剰余金	44,052	45,332
自己株式	△576	△576
株主資本合計	57,528	58,808
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	602	1,002
土地再評価差額金	△5,882	△5,882
退職給付に係る調整累計額	△208	△162
その他の包括利益累計額合計	△5,487	△5,042
非支配株主持分	6	6
純資産合計	52,046	53,772
負債純資産合計	107,191	115,185

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高		
完成工事高	33,419	38,418
不動産事業等売上高	4,403	7,829
売上高合計	37,823	46,247
売上原価		
完成工事原価	28,633	33,590
不動産事業等売上原価	3,046	5,713
売上原価合計	31,679	39,304
売上総利益		
完成工事総利益	4,785	4,827
不動産事業等総利益	1,357	2,115
売上総利益合計	6,143	6,943
販売費及び一般管理費	3,855	3,967
営業利益	2,287	2,975
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	75	84
その他	44	54
営業外収益合計	122	140
営業外費用		
支払利息	48	56
その他	3	1
営業外費用合計	52	58
経常利益	2,357	3,058
特別利益		
固定資産売却益	1	5
受取保険金	—	4
特別利益合計	1	9
特別損失		
固定資産売却損	22	—
固定資産除却損	2	3
特別損失合計	24	3
税金等調整前四半期純利益	2,334	3,064
法人税、住民税及び事業税	554	942
法人税等調整額	257	16
法人税等合計	811	959
四半期純利益	1,522	2,104
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,522	2,104

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	1,522	2,104
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△151	399
退職給付に係る調整額	45	45
その他の包括利益合計	△105	445
四半期包括利益	1,417	2,550
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,417	2,549
非支配株主に係る四半期包括利益	0	0

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	2,334	3,064
減価償却費	365	419
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△37	△0
受取利息及び受取配当金	△77	△85
支払利息	48	56
有形固定資産除売却損益(△は益)	23	△2
売上債権の増減額(△は増加)	4,914	2,230
たな卸資産の増減額(△は増加)	△387	△1,692
仕入債務の増減額(△は減少)	△3,878	3,217
未成工事受入金の増減額(△は減少)	1,208	△975
その他	△364	△1,007
小計	4,150	5,224
利息及び配当金の受取額	77	84
利息の支払額	△54	△53
法人税等の支払額	△1,350	△1,204
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>2,823</b>	<b>4,050</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△1,489	△258
有形及び無形固定資産の売却による収入	99	230
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△200	—
その他	128	28
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△1,462</b>	<b>△0</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	4,000	6,000
短期借入金の返済による支出	△5,000	—
長期借入金の返済による支出	△1,039	△1,040
自己株式の純増減額(△は増加)	—	△0
配当金の支払額	△694	△781
その他	△5	△8
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△2,739</b>	<b>4,169</b>
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,378	8,219
現金及び現金同等物の期首残高	13,677	13,586
連結子会社の決算期変更に伴う現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	—	△12
現金及び現金同等物の四半期末残高	12,299	21,793

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の拡大に関する会計上の見積り)

新型コロナウイルス感染症拡大による影響は未だ不透明な状況ではあるものの、現状では、当社グループの収益等に与える影響は限定的であると判断しており、これにもとづき必要とされる会計上の見積りなどを行っております。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症の今後の状況次第では、会計上の見積りなどに重要な影響を及ぼすことも考えられ、この場合、当連結会計年度以降の当社グループの業績に影響を及ぼすおそれがあります。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

(連結子会社の事業年度等に関する事項の変更)

従来、連結子会社のうち決算日が12月31日であった南信高森開発株式会社は、同日現在の財務諸表を使用し、連結決算日との間に生じた重要な取引について必要な調整を行っていましたが、第1四半期連結会計期間より決算日を3月31日に変更しております。

この決算期変更により、当第2四半期連結累計期間は、2020年4月1日から2020年9月30日までの6ヶ月間を連結しております。

なお、当該連結子会社の2020年1月1日から2020年3月31日までの損益については、利益剰余金の増減として調整しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年9月30日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	建築 セグメント	土木 セグメント	不動産 セグメント	計	調整額 (注) 1	四半期連結損益計算書 計上額(注) 2
売上高						
外部顧客への売上高	19,656	14,124	4,041	37,823	—	37,823
セグメント間の内部 売上高又は振替高	4,073	95	160	4,328	△4,328	—
計	23,730	14,219	4,202	42,152	△4,328	37,823
セグメント利益	2,631	1,122	449	4,204	△1,916	2,287

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,916百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,525百万円及びセグメント間取引消去△391百万円を含んでおります。

全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年9月30日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	建築 セグメント	土木 セグメント	不動産 セグメント	計	調整額 (注) 1	四半期連結損益計算書 計上額(注) 2
売上高						
外部顧客への売上高	26,358	12,347	7,541	46,247	—	46,247
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,482	21	171	2,675	△2,675	—
計	28,841	12,369	7,713	48,923	△2,675	46,247
セグメント利益	2,567	1,183	878	4,629	△1,653	2,975

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,653百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,546百万円及びセグメント間取引消去△106百万円を含んでおります。

全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 補足情報

受注及び販売の状況(連結)

(1) 受注高

(単位:百万円)

区分		前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)	比較増減		
				金額	率(%)	
工事	建築	官庁	7	—	Δ7	Δ100.0
		民間	39,440	38,580	Δ860	Δ2.2
		計	39,447	38,580	Δ867	Δ2.2
	土木	官庁	5,312	2,850	Δ2,461	Δ46.3
		民間	7,610	6,797	Δ812	Δ10.7
		計	12,922	9,648	Δ3,274	Δ25.3
		官庁	5,319	2,850	Δ2,468	Δ46.4
		民間	47,050	45,378	Δ1,672	Δ3.6
		合計	52,370	48,228	Δ4,141	Δ7.9

(2) 売上高

(単位:百万円)

区分		前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)	比較増減		
				金額	率(%)	
工事	建築	官庁	7	—	Δ7	Δ100.0
		民間	19,558	26,417	6,858	35.1
		計	19,566	26,417	6,851	35.0
	土木	官庁	5,712	4,475	Δ1,237	Δ21.7
		民間	8,140	7,525	Δ614	Δ7.6
		計	13,853	12,000	Δ1,852	Δ13.4
		官庁	5,720	4,475	Δ1,244	Δ21.8
		民間	27,699	33,943	6,243	22.5
		小計	33,419	38,418	4,998	15.0
不動産事業等		4,403	7,829	3,425	77.8	
合計		37,823	46,247	8,424	22.3	

(3) 次期繰越高

(単位:百万円)

区分		前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)	比較増減		
				金額	率(%)	
工事	建築	官庁	—	—	—	—
		民間	63,012	70,751	7,739	12.3
		計	63,012	70,751	7,739	12.3
	土木	官庁	14,932	10,452	Δ4,480	Δ30.0
		民間	19,445	18,103	Δ1,341	Δ6.9
		計	34,378	28,556	Δ5,821	Δ16.9
		官庁	14,932	10,452	Δ4,480	Δ30.0
		民間	82,457	88,855	6,397	7.8
		合計	97,390	99,307	1,917	2.0